

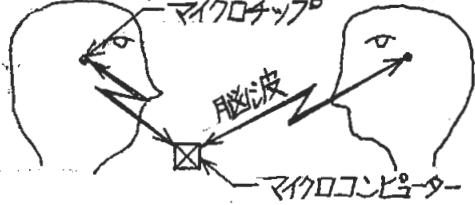
マイクロチップで体調を狂わしたり  
マインドコントロールする集団がある

- |                              |     |
|------------------------------|-----|
| A. 海外の脳に関する研究                | P.1 |
| B. マイクロチップの研究・開発・製造          | P.2 |
| C. マイクロチップを身体に埋込方法           | P.2 |
| D. マイクロチップで脳を刺激する方法          | P.2 |
| E. 薬物を身体に蓄積する方法              | P.2 |
| F. マイクロチップにより脳を刺激されて出る症状     | P.3 |
| G. マイクロチップを身体に埋込集団がおこなってきた行為 | P.5 |

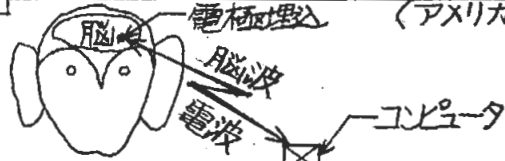
2003年12月

A. 海外の月脳に関する研究

a 脳波で会話ができる(オックスフォード大学)



b サルが脳波でコンピュータに無線操縦される(アメリカ)

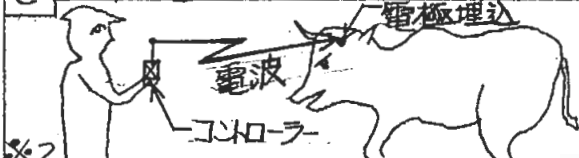


※1 (30年前の実験)

21世紀(今世紀)には、声を出して話しをなくとも脳波で会話ができるようになる。(20世紀に発表)すでに、加糖者集団は実用化している。これを応用して、さも自分自身の考えで行動していると思わされマインドコントロールされる。

サルの頭に電極を埋込み脳波を電波でコンピュータに送信し、あらかじめプログラムされたおくり電波を送り戻して脳を刺激しサルをコントロールする。

c 豚牛を電波でコントロール(アメリカ)



※2 ホセ・デルガド博士の実験(40年前)

d ヤギは水を飲み続けた(アメリカ)

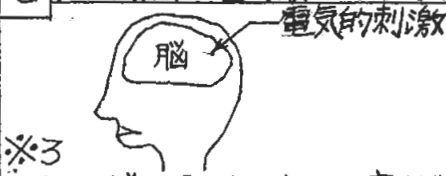


※3 J-ベル莫 ウルター・ハスの実験

豚牛の頭に電極を埋込、コントローラより電波を送信して牛の脳を刺激しコントロールする。

ヤギの脳に電極を埋込み脳を刺激すると水で着腹していても、なお水やエサを食べようとしました。

e 人間の脳を電氣的に刺激(カナダ)



※3 ワルター・ペンフィールドの研究(脳外科医)

脳を電氣的に刺激すると様々な症状がでる。これにより脳と身体がつながっていることがわかる。

<参考本>

○アメリカでは、研究者が脳を刺激する人体実験をおこなって告訴されている。

- ※1 超常識のサイエンス 学習研究社
- ※2 科学する心をみかく65話 オム社
- ※3 科学の世紀を開いた人々・下 ニュートンプレス
- 世界の知性が語る21世紀 (ケヴィン・フォーリック)

## B. マイクロチップの研究・開発・製造

P.2

マイクロチップにより脳を刺激して数多くの症状を出している集団には、研究者・医者・公務員・マスコミ関係等あらゆる分野の人がいると思われる。

それらの中より人選して、秘密裏にマイクロチップコントローラ(マイクロコンピュータ)を研究・開発・製造するグループを組んでいるようだ。脳にマイクロチップのオシロスコープが中心となり、数多くの人体実験をおこなって実用化したものと考えられる。

## C. マイクロチップを身体に埋込方法

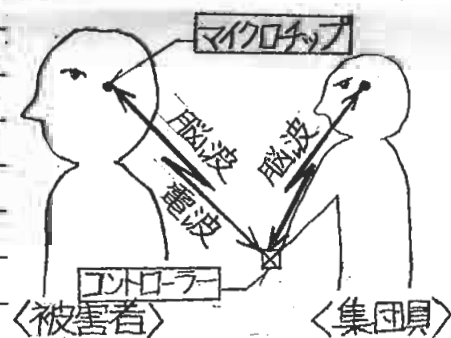
外出中に住居侵入して、冷蔵庫の飲食物やヤカンの水等に睡眠薬を入れて置く。知らずにそれを飲食して眠っている間に住居侵入し、麻酔ガス等で全身麻酔状態にされ気付かない間にマイクロチップを身体に埋込まれる。睡眠薬を使わずに寝ている間に麻酔ガスを室に放出することも考えられる。埋込まれた箇所はそのマイクロチップから脳へ刺激する電波を送信して麻痺されているので自覚症状がない。

睡眠薬等の薬物は、外食したときに飲食物に入れられ気付かない間にマイクロチップを身体に埋込まれることも考えられる。

## D. マイクロチップで脳を刺激する方法

集団の一員がコントローラ(マイクロコンピュータ)を持っていて、被害者の身体に埋込まれているマイクロチップへ電波を送信して脳を刺激し、数多くの症状を出す。車の中から電波を送信してくる。

集団員の中には、自分の身体にマイクロチップを埋込み、被害者のマイクロチップから出ている電波をキャッチして何を考えているのか調べたり、「脳波で会話」できることを応用して、また被害者自身の考えで行動していると思わされる。集団員同士で「脳波で会話」をしているようだ。



## E. 薬物を身体に蓄積する方法

脳を刺激する電波の効力を良くしたり、体調をおかしくするために薬物を使っている。飲食物に混入したり、「眠っている間や空白の時間帯に口の中へ無味無臭の薬物を入れてくる。又、身体に塗られたり衣服や寝具等に付けられた薬物から発散するガスを吸い込んでいるために、身体が薬漬になっている。小便をすると薬の臭いがしたり、物を食べると薬の味がすることもある。

※ F. マイクロチップにより脳を刺激されて出る症状参照

F. マイクロチップにより脳を刺激されて出る症状

1「脳波で会話できることを応用して、集団の一員が考えていることを電波でマイクロチップ送信してきて、自分自身で考えているよな思われさせ行動してほしい。自分自身では考えられないような言葉、や「死ぬ」「地獄へ落ちろ」「殺す」「子猫をやり」「万引をやり」等を送信してくる。 自分自身で考えている脳波が集団の一員へ送信されているために、何を考えているのか全て把握されている。	11「食欲が急に変わる」 腹が空いているのに食べれなくなる。 いくら食べても着腹にならない。(俄滅着羅に食べたこともある)
2「催眠状態」にされ、自分自身の意思とは違う行動をすることがある。	12「食べ物の味がしなくなる」
3「押かれた心」になり、どのようなことで苦しいてしまいうようになる。	13「飲食物が気管支に入りおせる(注意していても)」
4「物事に囚われる心」になり、些細なことで拘わってしまう。	14「食事中に舌や口中を噛む」( " )
5「精神状態が不安定になる」 急に対人恐怖症になる・おろおろしてしまう 胸がドキドキする・足が地に着かなくなる	15「尿が多量に出る」 水分を摂らなくても10分間隔で出る。 一晩に1.8L出たこともある。
6「喜怒哀楽状態になる」 何をしないのに気分がウキウキする・落込み、カッと怒りっぽくなる。	16「尿意を催してお出ない」
7「記憶が瞬時に消える」 数秒前にやった事を忘れてしまう。アパルトにチラシ配りのためビルに入って出て来たところの方向から来てどこへ行こうとしていたのか分からなくなる。又、ゴミ入れをどこかから持って来たのか分からなくなった。	17「下痢をする」体調に関係なく
8「突然過去の記憶を思い浮かべる」 新・旧共に自分自身では考えない人物や記憶を思い浮かべる。執拗に何度も繰り返すこともある。	18「大便が出るように出ない」
9「空白の時間がでる」 自分自身では全く気付かない間に時間が経過する。一瞬の間にメガネの鼻当てを切り取られる。身体に切り傷をつけられる。 今まで誰もいなかった室に突然人が現われる。飲食物に薬物を入れられ体調がおかくなる。そのため飲食中は重かいている車や人を昇て空白の時間ができたところからようになっている。又、気付かない間に口の中に薬物を入れられるため、マスクに両面テープを貼り剥がしたら分かるようにしてある。	19「月口」から分泌液が出る
10「全身麻酔状態になる」 この状態にされると身体を切り取られても介から住居侵入されたとき・車に侵入されたとき・テントに侵入されるときにこの状態にされる。	20「オナラが多量に出る」食べ物や体調に関係なく
	21「吐き気がする」体調に関係ない。 実際に吐いたこともある。
	22「唾液が多量に出る」止まらなくなる。
	23「くしゃみが出る」(風邪ではない)
	24「鼻水が出る」( " )
	25「せきが出る」( " )
	26「ノドがいがらっぽくなる」( " )
	27「ソワソワする」( " )
	28「胸やけがする」
	29「あくびが出る」(T.P.Oに関係なく)
	30「溜め息が出る」( " )
	31「耳鳴りがひどくなる」特に脳を刺激されて症状が出るときに大きくなることもある。
	32「身体が冷える」通常の冷え方とは違い、身体の内から冷える。気温が28℃のとき、真冬の服装でクラッシュをしても暑く感じなかった。
	33「手足が冷える」気温が低くなくても冷える。 7日以上おつてと霜焼けかかてくる。
	34「身体が暑くなる」気温が高なくても汗をかき程に暑くなる。
	35「身体が急に痒くなる」全身に薬物を塗られている。
	36「刺刺が痛くなる」痛みで眠れないこともある。
	37「切り傷が急に痛くなる」
	38「頭痛がおこる」眠れない程痛むこともある。
	39「頭が重くなる」
	40「無性にノドが乾く」水を多量に飲んでお治まらない。A.「海外の脳に関する研究」のヤギと同じ症状になる。
	41「長時間水を飲まなかったり、汗をかいてもノドが乾かかない」
	42「嘔吐がする」刺激が無くておこる。
	43「欲情する」( " )

- 44「身体を動かさないのに呼吸が速くなる」
- 45「手に持っている物を落とす、感覚がおかくなる」
- 46「手の指が変形する、リウマチ患者のようになる。」
- 47「手がシビれる」
- 48「腕がだるくなる」
- 49「足の筋肉がつる、通常のフリとは違う。」
- 50「筋肉痛になる、運動しなくても痛む。」
- 51「急に身体が重くなる、動作用がニブくなる。」
- 52「急に荷物が重くなる、3倍位の重さになる。」
- 53「歩行中に爪先がつかえる、カーペットで走る。」
- 54「バランス感覚がおかくなる、立っているだけでもフラつく。」
- 55「めまいがする」
- 56「胸がつかえる」
- 57「呼吸困難になる」  
車を運転している最中や図書館で本を読んでいるとき、急に息ができなくなる。
- 58「面相が変わる、顔の表情が変わる。」
- 59「顔面の筋肉がケイレンする」
- 60「呂律が廻らなくなる」
- 61「急にやせる、普通に食べていてやせる。」
- 62「触感が変わる、強くなったり弱くなったりする。」
- 63「水に濡れていなくても濡れたように感じる」
- 64「顔に雨粒が当たる感じがする、雨が降っていない」
- 65「身体がビクッとなる、驚いたようになる。」
- 66「歯が痛くなる、マイクロチップが刺さる、歯が壊れる」
- 67「手・足・顔がムクむ」
- 68「眩しくなったり、暗くなったり、急になる。」
- 69「視力が変わる、急に良くなったり悪くなったりする。」
- 70「頭が汗えて眠れなくなる」
- 71「突然眠る」  
アルバイトで車を郵便受へ入れしている最中や掃除機を掛けている時に眠る。  
車を運転していて丁字路を右折中に眠ってはい道路縁石にぶつかって目を覚まし、あわてハンドルを切ったために対向車線側へ出てしまった。対向車が無かったので事故にはならなかった。  
眠っている最中は、何をされても全く分らない。  
靴を履いているのに、足の裏などにクサヤや納豆のようなニオイのする物をつけても分らない。  
この資料を眠りながら書いている。

## G. マイクロチップを身体に埋め込む集団がおこなってきた行為 P.5

### 1. 騒音トラブルが発端

アパートで隣人との騒音トラブルが始まり。

### 2. 尾行される

外出するたびにどこへ行っても尾行されるようになる。

### 3. 住居侵入される。

外出中に住居侵入され、冷蔵庫等の飲食物に薬物を入れられたり、嫌がらせをされる。この頃にマイクロチップを身体に埋め込まれたようだ。

警察へ届けたが証拠がないと捜査できないと言われる。

その後、引越先でも住居侵入が続き冷蔵庫にしなびたニジンを入れたりトイレの便器の外側へ大便を置いてあった。又、ヤカンに薬物を入れられた。その水をペットボトルに入れたら「キラキラ」光る程濃度が濃く、ストーブへ滴を垂らしたら薬の臭いがした。

### 4. 神経ガスを発生される

住居に神経ガスを発生され、息苦しくなったり体調がおかくなる。換気扇を回しているとき急に息苦しくなると、開けてある窓の所へ行ったところ人が立ち去る足音がした。

### 5. 車で寝泊りする

住居にいと神経ガスで体調がおかくなるので、車の中で寝泊りするようになった。車の中に神経ガスを撒いてきたので、走行中はホースを車外へ出して呼吸し、寝るときは冬でも窓を開けていたこともある。

### 6. マジックハンドを使っている

寝ている向に身体に埋め込まれたマイクロチップへ電波を送信して脳を刺激し、全身麻酔状態にされて何かをやらされているようなので、ガムテープで目隠りをしておいたが直径1~2センチメートルの穴が開けてあった。その穴から人間の手と同等のことが出来るマジックハンドの様なものを入れてきたようだ。

夜中に全身麻酔状態が切れたことがあり車の周囲に人の気配がした。金属性のワイヤーのようなものと車体が擦れる音がしたので、何をやってくるのか待っていたが、再び全身麻酔状態になり分からなくなった。この時にマジックハンドのようなものをその穴から入れていたようだ。住居で寝ているときにも内部から錠を掛けておいたが、夜中に住居侵入してきた。このときマジックハンドのようなものを使用した。

### 7. 車が度々故障する

車に細工をされていたようで故障することが度々あった。ひとつは点火時期を調整してまた狂わされてはいエンジンが掛かりにくくなったことが何度もあった。その他多くの修理をして乗っていたが動かなくなった。

### 8. ホームレスとなる

車に荷物を置いたまま新宿駅や東京駅近辺で寝泊りするようになる。その後公園にテントを張って生活しているが、相変わらずテント内に侵入してきて、色々ど



やっているようだ。寝ている間に全身麻酔状態にされて、身体に切傷をつけたり  
頭髪を短かく切ったり身体に薬物を塗ったりされている。又、食用にしている  
トングリを腐って食べられないのにと取替えられている。

#### 9. アルバイトをする

食べるために住宅やビルの郵便受へチラシを入れることやビルの清掃のアルバイト  
をやった。しかし、マイクロチップへ脳を刺激する電波を送信されて思うように出来  
ないことがあった。腰の奥接が痛くなり杖をつかないと歩けなくなったり、夜眠  
れない程頭痛や肩の奥接が痛くなった。手が自由に動けなくなったりタオルを  
満足に締められないこともあった。

現在は、働こうとすると妨害されるので収入がほとんど無いために、食パン  
の耳等を買って食べている。

#### 10. その他の妨害行為

数多くの妨害をされているが、それの中より

- a. 妨害電波を送信してくる。ラジオを直しているとき急に直にえなくなる。雑音が入る。
- b. 衣服や持物に薬物を付けられて繊維が弱くなり穴が痛んだり、色が褪せる。
- c. リックや靴を切られたり穴を開けられる。
- d. 機器類を使えなくされる。(電話・デジカメ・時計・電池カセット等)
- e. 身体や衣服に汚れやイヤなニオイを付けられる。

以上